

高齢者の健康増進に必要な視点の理解

～その人らしさを捉え、暮らしに変化を生み出すために～

講師 藪脇 健司 氏

東北福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科 教授
認定作業療法士／博士（保健科学）



SENIOR

高齢者の健康増進に取り組むとき、支援者目線の目標やプログラムになっていることはありませんか？

「その人らしい暮らし」とは一体どういうことなのかと、ふと疑問に思うことはありませんか？

今回は作業療法士として、高齢者のQOLや「その人らしさ」について第一線で研究されている藪脇先生にご登壇いただきます。対象者の役割や価値観、その人を取り巻く環境に関するアセスメントの視点や対象者の行動変容につなげるための支援のあり方を理解する機会といたします。当日は、暮らしに変化を生み出すことができた、短期集中予防サービスでの介入事例なども提示していただきます。

研修後には、対象者を捉えるあなたの視点が豊かになっていることをご期待ください！

対象

高齢者の健康増進に取り組む医療・保健・行政の皆様

参加費

無料

研修方法

Zoomによるオンライン研修

日時

令和3年10月22日（金）19：00～20：30（18：30～入室）

お申込み

以下の2つの方法からお申込みできます 〆切10月15日（金）

お申込み①

URLもしくは
QRコードよりお申込み
<https://forms.gle/pcpdjRbLxmk298e17>



お申込み②

お問い合わせ先メールに以下の内容を送信

- ・件名に「実践研修②」
- ・本文に氏名、所属、職種

お問い合わせ

大分県リハビリテーション支援センター（JCHO湯布院病院内）

担当：佐藤友美 吉村修一

TEL：0977-84-3171（内線644）

E-mail:oitakenreha@shirt.ocn.ne.jp